

パンダっこ通信 6月号

令和6年6月 発行



病児保育室
ほっこりパンダっこ

雨の日が多い季節になりました。天気や気温の変化が激しく、暑さに体が慣れていないこの時期は、熱中症の危険性が高まります。こまめな水分補給や汗の始末など、体調管理には気を付けていきたいですね。

○突然の発熱、もしかして…?

高熱の後、 発しんが出る 突発性発疹

突発性発疹は、2歳くらいまでに多くの子どもがかかる病気です。0歳代にかかり、初めての高熱にびっくりしたら、突発性発疹だった……というケースが多いようです。突発性発疹は1回ですむと思われがちですが、2回かかることがあるので、あわてないようにしましょう。

3日くらい熱が続く

突然、38～40度の高い熱が出ます。鼻水やせきなどのほかの症状がなく、熱のわりに元気なのが特徴です。水分をしっかりとらせ、汗をこまめにふいて、気持ちよく過ごせるようにあげましょう。

ポツポツが出る

熱が下がると、赤い発しんがおなかや背中に出ます。この発しんが出て初めて、突発性発疹とわかります。



突然高い熱が出て、熱性けいれんを引き起こすことがあります。

登園再開の目安

熱が下がって、
元気でげんがよいこと

熱が下がったら、1日は様子を見てしっかり体を休ませ、
医師の診断を受けて登園するとよいでしょう。

家庭で気をつけたいこと

熱：高熱が続いて不安になると思いますが、解熱剤を使いすぎないようにしましょう。機嫌が悪いときや、元気がないときだけに使用するようにしましょう。

水分：十分にとるようにしましょう。コップは、少量を回数多く飲ませることです。脱水になっていないか、排尿の回数、量、色(濃くないか)にも注意しましょう。

食事：いつも通りの食事で大丈夫です。

入浴：高熱のときや、元気がないときは控えるようにしましょう。

※こんな時はもう一度受診を!

- ・5日以上高熱が続くとき
- ・水分をあまりとれず、12時間以上排尿がないとき
- ・元気がなく、ぐったりしているとき
- ・けいれんを起したとき

6月4日は虫歯予防デー



虫歯を予防するためには、歯磨きが大切です。特に乳歯は、虫歯になりやすく進行が早いといわれています。「歯をみがくことは大切なことだよ」「歯磨きは楽しいよ」とプラスのイメージで声をかけて毎日の歯磨き習慣をつくりたいですね。

よく噛んで食べるといいことたくさん!

あごの関節が
発達します!

消化を
助けます!

歯並びを
よくします!

味覚が
育ちます!



病児保育室
ほっこりパンダっこ

5月の利用状況

5月のほっこりパンダっこは溶連菌感染症や0、1歳児を中心に咳・鼻水・発熱などの症状でのご利用が多く見られました。保護者の方も初めての病児保育利用で不安なことがあるとは思いますが、子どもたちの様子に合わせてゆったり安心して過ごしていけるようにしていきたいです。ほっこりパンダっこは6ヶ月～小学6年生までのお子様をお預かりすることができます。お困りの際はぜひご利用ください!

【病児保育利用について】

ほっこりパンダっこを利用するには
あずかるこちゃんより利用登録が必要になります。
利用の際はWeb予約をお願いいたします。

◎登録はコチラ▶▶▶



ふくしまパンダ小児科